

生活文化常任委員会資料
2025年(令和7年)3月7日
市民生活局市民協働推進室 インクルーシブ推進課

明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画 (UD計画)の改定について

本市では、誰もが安全で快適に移動できるよう、2020年3月に「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画」(以下「UD計画」という。)を策定するとともに、基本構想の策定に順次取り組んでおり、昨年度からはJR魚住駅周辺地区及び山陽電鉄藤江駅周辺地区において取組を進めているところです。

つきましては、検討状況及び基本構想の内容について報告いたします。

1 基本構想の策定に係る検討状況について

		明石市ユニバーサルデザインの まちづくり協議会	分科会
2023年	5月		第1回魚住分科会 ・まち歩き及び意見交換
	6月		第2回魚住分科会 ・基本構想案についての意見交換
	8月	2023年度第1回協議会 ・JR魚住駅周辺地区の基本構想についての意見交換	
2024年	1月	2023年度第2回協議会 ・JR魚住駅周辺地区の基本構想案の策定	
	2月	UD計画改定素案についてのパブリックコメント(2/9～3/11)	
	5月		第1回藤江分科会 ・まち歩き及び意見交換
	6月		第2回藤江分科会 ・基本構想案についての意見交換
	8月	2024年度第1回協議会 ・山陽電鉄藤江駅周辺地区の基本構想についての意見交換	
	12月	UD計画改定素案についてのパブリックコメント(12/20～1/20)	
2025年	2月	2024年度第2回協議会 ・山陽電鉄藤江駅周辺地区の基本構想案の策定	

2 基本構想の策定プロセス及びその内容について

地域住民や障害当事者と一緒にまち歩きや意見交換を行い、さらに、関係事業者との調整を経て策定に至りました。

分科会での主なご意見とUD計画への反映については、以下の通りです。（詳細は「改定素案」のとおり）

【JR魚住駅周辺地区】

- ・国道2号の横断歩道部において、道路と歩道の段差が大きい。
→横断歩道部分の段差を解消
- ・道路から西部市民会館入口まで点字ブロックや音声案内がなく、見つけるのが困難。
→誘導ブロックの設置や仕様を変更



地区内におけるバリアフリー化を具体化するため、道路や路外駐車場などに係る特定事業を設定しました（P 77～P 81）

【山陽電鉄藤江駅周辺地区】

- ・藤江駅前踏切の歩行者通路が狭いので、拡幅してほしい。
→踏切の歩行者通路を拡幅
- ・県道718号において、歩道の溝蓋の穴に白杖が入ってしまう。
→側溝の蓋を改修



地区内におけるバリアフリー化を具体化するため、公共交通や道路などに係る特定事業を設定しました（P 83～P 86）



【横断歩道の段差確認】



【券売機の位置確認】



【まち歩きの振り返り】

3 今後のスケジュールについて

次年度につきましては、JR明石駅・山陽電鉄山陽明石駅周辺地区の基本構想を策定する予定です。今後も、本市のまちづくりの状況を踏まえながら、順次、各地区の基本構想を策定し、具体的な取組を進めてまいります。